

中学受験

(演習用)

実戦的解法による

分野別算数 1000

ファイル No. 207

14-J 損益算

中受ゼミ G

A 商店と B 商店がある品物を同じ仕入れ値で仕入れました。A 商店が仕入れた個数と B 商店が仕入れた個数の比は 5 : 9 です。はじめに、A 商店と B 商店はどちらも仕入れ値の 2 割の利益をみこんで定価をつけました。すると、1 週間で A 商店では 30 個、B 商店では 70 個売れて、A 商店と B 商店の売り上げ金額の合計は 72000 円でした。

このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 品物の仕入れ値は何円ですか。
- (2) A 商店で売れ残った個数と B 商店で売れ残った個数の比は 3 : 5 でした。はじめに B 商店が仕入れた個数は何個ですか。
- (3) (2) のように売れ残った品物について、A 商店と B 商店がそれぞれ定価から値引きをしたところ、A 商店の売り値は B 商店の売り値より 36 円高くなりました。すると、売れ残っていた品物は次の 1 週間ですべて売れて、この 2 週間での A 商店と B 商店の利益の合計は 20160 円になりました。B 商店の売り値は定価の何%引きでしたか。

2

ある商品を何個か仕入れて、仕入れ値の2割の利益を見込んで定価をつけて売り出しました。1日目は仕入れた個数の半分しか売れず、この時点で392個分の仕入れ値と同じ金額の損となっていました。そのため、2日目は仕入れ値と同じ価格で売り出し、それでも余った商品は3日目に1日目の定価の2割引で売ったところ3日間ですべての商品を売ることができました。

(1) 仕入れた個数は 個です。

(2) 3日間の利益を計算したところ、はじめに予定していた利益の $\frac{13}{28}$ でした。2日目に売った個数は 個です。